

作成日：R6 年 9 月 30 日

令和 6 年度第 6 回 高松圏域自立支援協議会 権利擁護部会議事録

日付	令和 6 年 9 月 30 日(月)
時間	9:30～
開催会場	高松市社会福祉協議会東館2階会議室
参加機関等	ええる、アイルコート、ほっと、支援センターたかまつ、高松市障がい者基幹相談支援センター中核拠点 順不同 計 5 名

議題 1：差別解消法の研修ふりかえり

議事	<ul style="list-style-type: none">・申し込み自体は 29 名申し込みがあったが実際は 20 名の参加。アンケートの回収率が悪いので、次回以降は紙でのアンケートで提出して頂くようにする。申し込み決定の通知が出来ないかを確認する。・出前講座について、もう少し話があればよかったと思う。中身しっかりしていたため、市の取り組みも聞いて良かった。・ケースワークの 2 例目についてはやりにくさを感じている参加者が多く目立った。・合理的配慮をもっと明確にするようなケースの方が良かっただろう。参加者にとってはいきなりハードルが上がったような印象を受けた。ケース検討会になってしまった印象。・各事業所の合理的配慮がハード面に関するものが多く、ソフト面が少なかった。・ファシリテーターを設定した方が良かったのかもしれない。・マイクロ、メゾという視点が難しい。個別的な合理的配慮と組織的な合理的配慮などの段階的に進めていっても良かったのかと思う。・シンプルなケースの方が良いのかもしれない。・運営側の問いかけの手法も重要になってくる。・キャンセルの場合には、必ず連絡をすることを案内文に入れる。1 事業所 1
----	---

	名程度と記載してみる。
--	-------------

議題 2：意思決定支援研修基礎編	
議事	<ul style="list-style-type: none">・11月27日 13:00～15:00 リハセン研修室にて開催。・権利条約がベースにあることについての歴史的な流れの説明は必要だろう。・11月20日締め切り→10月末から11月あたりに案内文送付・10月8日 13:00(会場未定)具体的内容の検討・10月21日 AM(会場未定)案内文書の確認なども含む